

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	社会保障プロジェクト研究費(家計の経済資源・人的資源と社会保障の機能の関連性に関する実証的研究)	事業開始年度	平成21年度			作成責任者
担当部局庁	国立社会保障・人口問題研究所	担当課室	総務課			課長 阿部 哲夫
会計区分	一般会計	上位政策	-			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	社会保障制度の財政健全化と将来にわたる持続可能性の確保のため、過去において多数の研究が蓄積されている家計の経済資源(所得、資産、負債等)に併せ、人的資源(健康、教育、職業スキル等)に着目し、家族が直面する様々なライフ・イベント(結婚、出産/育児、就業/失業、疾患/要介護、死亡等)における社会保障に対するニーズに対して、経済及び人的資源が与える影響を、定量的に分析する。他方、社会保障の供給が家計の人的資源や経済資源に対してどのような効果を与えているのかについての費用対効果分析を行うことにより、厚生労働政策の効果について双方向的な実証的エビデンスを提供することを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> ・家族構成員の健康状態等がライフ・イベントを通じて家計の意思決定に与える影響を分析 ・家計の経済資源・人的資源と家計の経済行動との関わりについて実証分析 ・家計の経済行動と社会保障に対するニーズとの関係について実証分析 ・人々の健康資本に直接働きかける医療保健政策が健康資本に与える影響の定量的評価 					
実施状況	人的資源に関する文献調査等による情報収集と分析を実施するとともに、各種統計調査(厚生労働省「国民生活基礎調査」、「人口動態調査」、「21世紀出生児縦断調査」、「21世紀成年者縦断調査」、「21世紀中高年者縦断調査」等)の使用申請作業を行う。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	-	-	8	7	7
	執行額	-	-	9		
	執行率	-	-	113%		
	総事業費(執行ベース)	-	-	9		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	本事業における印刷発注などの契約手続きについては、全て見積合わせにより適正に実施している。また、報告書の印刷経費や研究会に出席した委員に対する謝金や旅費について支出している。				
	見直しの余地	今後も研究内容の質を維持するために必要な執行を確保しつつ、予算の更なる効率化に努める。				
予算監視の・効率化	事業の必要性及び執行の観点からは概ね妥当であり、引き続き、効率的な執行に努めること。					
補記						

国立社会保障・人口問題研究所
9百万円
報告書印刷、データ入力、研究会出席謝金及び研究会出席旅費

【随意契約】

A 東尚印刷(株)
1百万円
研究報告書印刷、データ入力

B 研究会出席旅費
0.1百万円
(内訳)
K氏 0.09百万円
U氏 0.03百万円

C 研究会出席謝金
0.6百万円
(内訳)上位10者
I氏 0.1百万円
B氏 0.08百万円
A氏 0.07百万円
K氏 0.07百万円
H氏 0.06百万円
K2氏 0.06百万円
N氏 0.05百万円
T氏 0.05百万円
S氏 0.05百万円
O氏 0.05百万円

うち事務費7.3百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補
足する)
(単位:百万円)

A.東尚印刷(株)			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	データ入力	1			
印刷製本費	研究報告書印刷	0.2			
計		1	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)